

# 分娩前後の母体末梢血中のヘモグロ ビン値差と産褥初発排卵

慶応義塾大学医学部産婦人科学教室

河上 征治

分娩前後の母体末梢血中のヘモグロビン値差と産褥初発排卵の検討を行った。

一般的に産褥過程の初発排卵出現時期を左右する大きな因子は授乳状態であるが、褥婦の貧血状態、すなわち妊娠、分娩によって母体末梢血中のHaemoglobin(Hbと略)値が低下した褥婦の産褥初発排卵状態を正常褥婦と比較検討してみた。

## (1) 調査対象

110例(慶応大学病院産科および済生会宇都宮病院にて分娩させる褥婦)

## (2) 調査方法

妊娠前半(20週まで)、妊娠後半(40週まで)の2回の末梢血検査成績のうち、Hb値(g/dl)の平均値と産褥7日目までの同検査中のHb値の差を求め、その差と産褥初発排卵(BBT, 一部子宮内膜組織検査)までの日数、産褥初回月経様出血までの日数との関連性をみた。

## (3) 成績

### (i) 産褥一年の経過にて

排卵あり 90例(81.9%)

無排卵 20例(18.1%)

### (ii) 産褥初発排卵までの平均日数

114日(90例の算術平均)

### (iii) 産褥期の1回目の月経様出血

排卵あり 33例(36.7%)

無排卵性 57例(63.3%)

### (IV) 妊婦の貧血状態と産褥初発排卵

○妊娠末期のHb値より4g/dl以上低下している褥婦の産褥初発排卵までの日数 126.5日(8例)

○妊娠末期のHb値より4g/dl未満の低下の褥婦の産褥初発排卵までの日数 91.6日(81例)

### (V) 産褥初発排卵時の褥婦のHb値

○妊娠中のHb値より4g/dl以上低下→8例

○妊娠中のHb値より2~4g/dlの低下→20例

○妊娠中のHb値と±2g/dl未満の変化→52例

○妊娠中のHb値より+2g/dl以上の増化→10例

↓ 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用 ↓  
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

分娩前後の母体末梢血中のヘモグロビン値差と産褥初発排卵の検討を行った。